

令和3年度 コミュラボ・ラーニングプログラム一覧

| 教科領域 | 学年 | テーマ | 内 容 | 関連単元 関連教科 |
|-----------|------------|--|---|--------------------|
| 生活科 | 1 | なかまをふやす たねのくふう | 種々種の模型を使って遊びながら、植物は仲間を増やすために、いろいろな工夫をしていることを調べます。 ①ふわふわわたげ作戦②くるくるまわるはね作戦③つばさでとぼう作戦④くつつき作戦 | たのしいあき いっぱい |
| | 2 | うごくおもちゃ | 身近な物で作った動くおもちゃで遊びながら、動きの仕組み、面白さや不思議さに気付くことができます。5つのおもちゃ屋さんを回ります。 ○ゴムで動く ○空気で動く ○おもりで動く ○磁石で動く ○バネで動く | うごくうごく わたしのおもちゃ |
| | | ふしぎふしぎ | 光・静電気・回転・鏡の簡単な実験を通して、楽しみながら自然の不思議を探ります。 ①光の不思議 ②静電気の不思議 ③回転の不思議 ④鏡の不思議 | 自然や物を使 ったあそび |
| 理科 | 3 | 風とゴムの力 | 風やゴムで動くおもちゃや児童が乗れるエンゼルカーを使って実験します。風とゴムのエネルギーが動力に変わり、その強さで動く様子が変わることの理解を深めます。 ①いろいろなおもちゃ（風） ②いろいろなおもちゃ（ゴム） ③全身体験のエンゼルカー（ゴム） | 風やゴムで 動かそう |
| | | じしゃくの性質 | 磁石につく物とつかない物を比較しながら、磁石の性質を学びます。また、日常生活の中で使われている磁石についても学びます。 ①強力磁石で ②鋼球のパワーアップ ③磁石を粉々にして ④砂の中の磁石 | じしゃくに つけよう |
| | 4 | からだの仕組みと はたらき | 骨、筋肉、関節、腱と靭帯の連係プレーで体をスムーズに動かすことができる体の仕組みに気付くことができます。 ①支える骨 ②ぐるぐる関節 ③マッスルパワー ④つなげる腱・靭帯 | 動物のからだの つくりと運動 |
| | | 月と星 | シアターのプラネタリウムを活用し、星の色や明るさの違い、月や星の動きや特徴について学びます。南天や北天の星の動きを線にして残しながら見るすることができます。 | 月や星の見え方 夏の星・冬の星 |
| | | 空気の流れ | 空気の流れが実感できる実験を通して学びます。日常生活で使われている吸盤などにも、空気の流れが働いていることに気付くことができます。 ①空気を抜いていくと ②吸盤の力は ③空き缶は ④空気を入れていくと | とじこめた 空気と水 |
| | 5 | 天気の変化 | 「気温」「気圧」「水蒸気」をキーワードにして、天気の変化していく仕組みをとらえ、気象についての理解を深めます。 ①台風がやってくる ②風を知ろう ③雲を見よう ④天気とことわざ | 天気の変化 台風と天気の変化 |
| | | 物がとけるとは | 食塩を使った観察・実験を通して水溶液についての理解を深めます。水溶液の中には溶かした物が確実に存在していることや、水との親和性が大事であることを調べていきます。 ①顕微鏡名人 ②とかし名人 ③ろ過名人 ④蒸発名人 | 物のとけ方 |
| | | 電流がうみ出す力 | 電流と磁石の関係から生み出される力について、発展的な実験を通して理解を深めます。3つのブースを回ります。 ①電流と磁石 ②電磁石の強さ ③電流と磁石のうみ出す力 | 電流が うみ出す力 |
| | 6 | 物が燃えるとは | 燃えるときの物と酸素の関係を粒子の存在と関わらせながら調べていきます。 ①熱ければ燃えるの ②燃えている物は ③炎の色は ④酸素の行方は | 物の燃え方と 空気 |
| | | 太陽と月の形 | エネルギーの源である太陽と、地球の衛星である月の素顔を紹介し、体験を通して月の満ち欠けの理由を学びます。3つのブースを回ります。 ①地球と月・太陽 ②月の満ち欠けと動き ③日食 | 月の形と太陽 |
| 大地のつくりと変化 | | 大地を構成している地層、岩石、火山灰の観察・実験を通して、地層の成り方や大地の変動についての理解を深めます。3つのブースを回ります。 ①地層の成り方 ②大地をつくる岩石 ③火山と火山灰 | 大地のつくり 変わり続ける 大地 | |
| 酸性とアルカリ性 | | 身の回りの商品に酸性・アルカリ性の性質があることを調べます。理科の見方・考え方を働かせ、酸性・アルカリ性への理解を深めます。 ①みかんの缶詰工場に潜入 ②酸性の力・アルカリ性の力 ③食べ物調べ ④酸性雨 | 水溶液の性質と はたらき | |
| 総合的な学習の時間 | 3 | 生き物のヒミツを まねる | 身近な生き物のヒミツ（バイオミミクリー）を調べることで、その機能が生活に便利な道具や設備、新しい技術や宇宙開発技術に活かされていることが分かります。 ①ハチのヒミツ ②ハスのヒミツ ③カブトムシのヒミツ ④カタツムリのヒミツ | 理科・社会 環境 |
| | 4 | 防災の科学 | 地震や雷、強風、大雨といった災害を科学の視点から捉え直すことで、防災への意識を高め、自分の命を守るための対策について考えます。 ①地震 ②雷 ③強風 ④大雨 | 理科・社会 環境 |
| | 5 | 福井の伝統産業 繊維 | 福井県の伝統産業である繊維について、作り出す工程を見たり、その特徴を調べたりします。伝統産業も科学技術の進歩と密接な関わりを持っていることに気付く、今後の繊維産業の可能性を探ります。 ①絹 ②人絹 ③ナイロン ④ポリエステル | 理科・社会 家庭科 |
| | 6 | センサー | センサーが人の感覚器の働きをしていることや使われている場所、感知の仕組みなどを調べます。センサーが便利な暮らしを支えていることに気付くことができます。 ①センサーの仕組みとセンサー探し ②センサー感知分析 ③人間センサー（感覚器官）の研究 ④センサーを使ったロボットレース | 理科・社会 情報 |
| | | 人と環境 | 人間の活動が引き起こした環境問題をどう捉え、解決していくかについて科学技術を切り口に探り、自分はどうしたらよいかと考えるきっかけとなるようにする。 ①水 ②生き物 ③廃棄物 ④大気 | 理科・社会 家庭科・環境 |
| | 3~4 5~6 | 宇宙 | 宇宙はどんな環境なの？宇宙へ行くにはどのような力が必要なの？宇宙で活躍する最新技術は何なの？など、宇宙に関する疑問を通して、宇宙開発への興味・関心を高めます。中学年と高学年では、発達段階に合わせて少し内容が異なります。 ①ロケットで宇宙へ ②宇宙の環境 ③宇宙開発技術 ④人と地球 | 理科・社会 環境 |